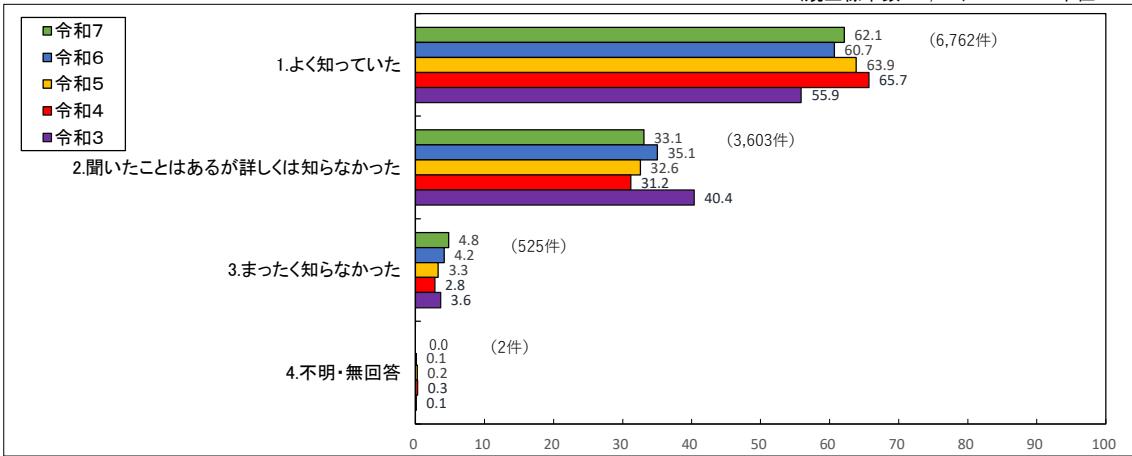


問1.あなたは、平成28年6月19日から選挙権年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられたことを知っていましたか。  
当てはまるものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%

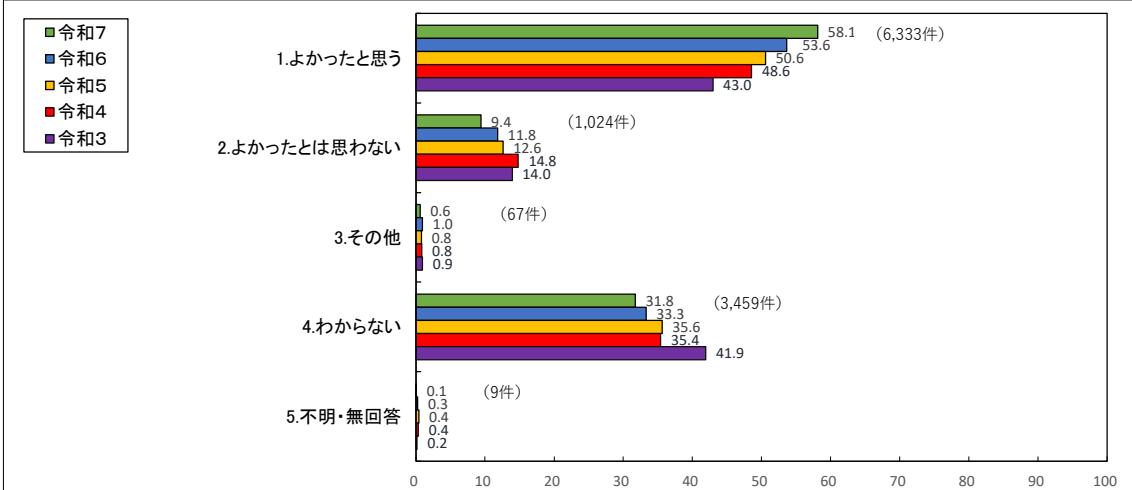


○問1

選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられたことを知っていたかどうかを質問しました。  
「よく知っていた」(62.1%)が最も多く、次いで「聞いたことはあるが詳しくは知らない」(33.1%)、「まったく知らない」(4.8%)と続いています。  
令和6年と比較すると、「よく知っていた」が1.4ポイント、「まったく知らない」が0.6ポイント増加し、「聞いたことはあるが詳しくは知らない」が2.0ポイント減少しています。

問2.選挙権年齢が満20歳以上から満18歳以上に引き下げられてよかったですと思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

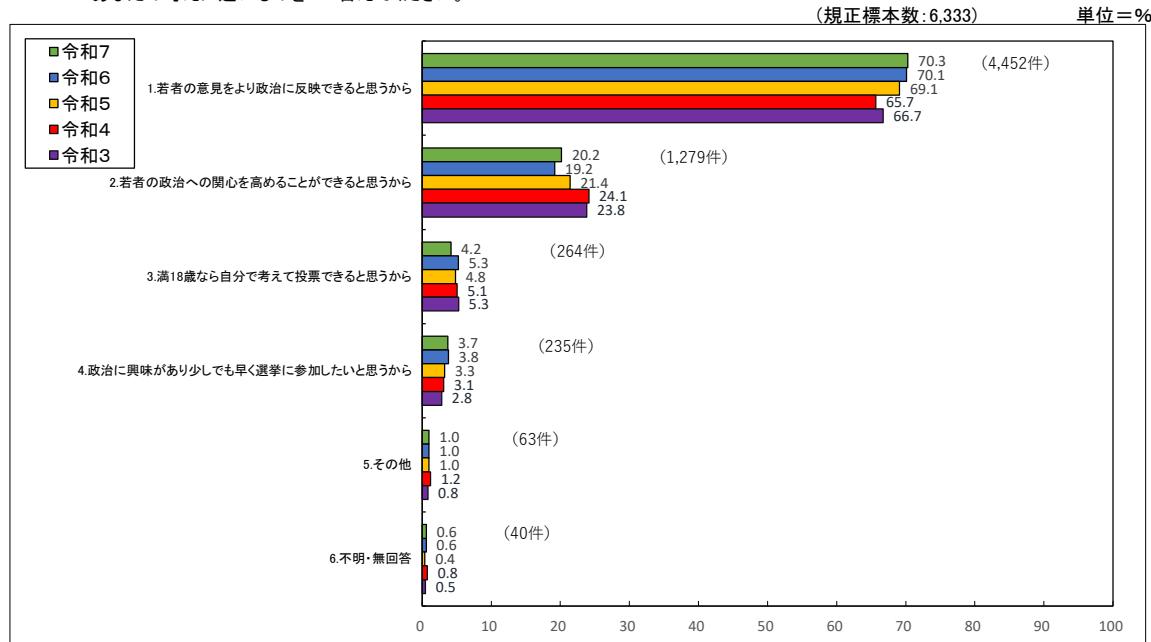
(規正標本数:10,892) 単位=%



○問2

選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられてよかったと思うかどうかを質問しました。  
「よかったと思う」(58.1%)が最も多く、次いで「わからない」(31.8%)、「よかったとは思わない」(9.4%)と続いています。  
令和6年と比較すると、「よかったと思う」が4.5ポイント増加し、「わからない」が1.5ポイント、「よかったとは思わない」が2.4ポイント減少しています。

問3(1).問2で1と答えた方に質問します。なぜ満18歳以上に引き下げられてよかったですか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。



○問3(1)

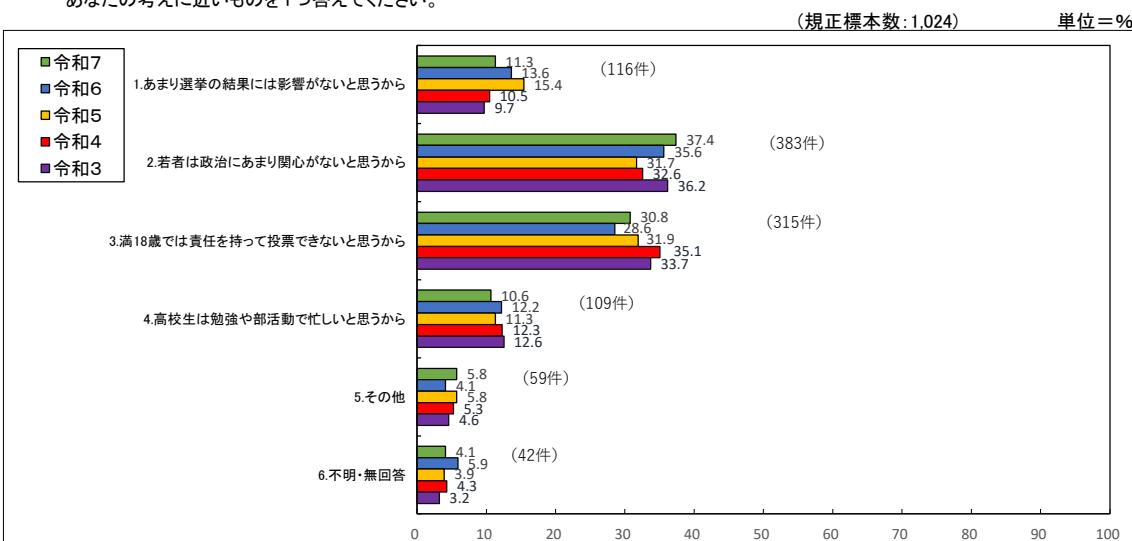
問2で選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられてよかったですと回答した理由を問う質問です。

「若者の意見をより政治に反映できると思うから」(70.3%)が最も多く、次いで「若者の政治への関心を高めることができると思うから」(69.1%)、「満18歳なら自分で考えて投票できると思うから」(65.7%)、「政治に興味があり少しでも早く選挙に参加したいと思うから」(66.7%)の順となりました。

令和6年と比較すると、「若者の意見をより政治に反映できると思うから」が0.2ポイント、「若者の政治への関心を高めることができると思うから」が1.0ポイント増加し、「満18歳なら自分で考えて投票できると思うから」が1.1ポイント、「政治に興味があり少しでも早く選挙に参加したいと思うから」が0.1ポイント減少しています。

問3(2).問2で2と答えた方に質問します。なぜよかったですとは思わないですか。

あなたの考えに近いものを1つ答えてください。



○問3(2)

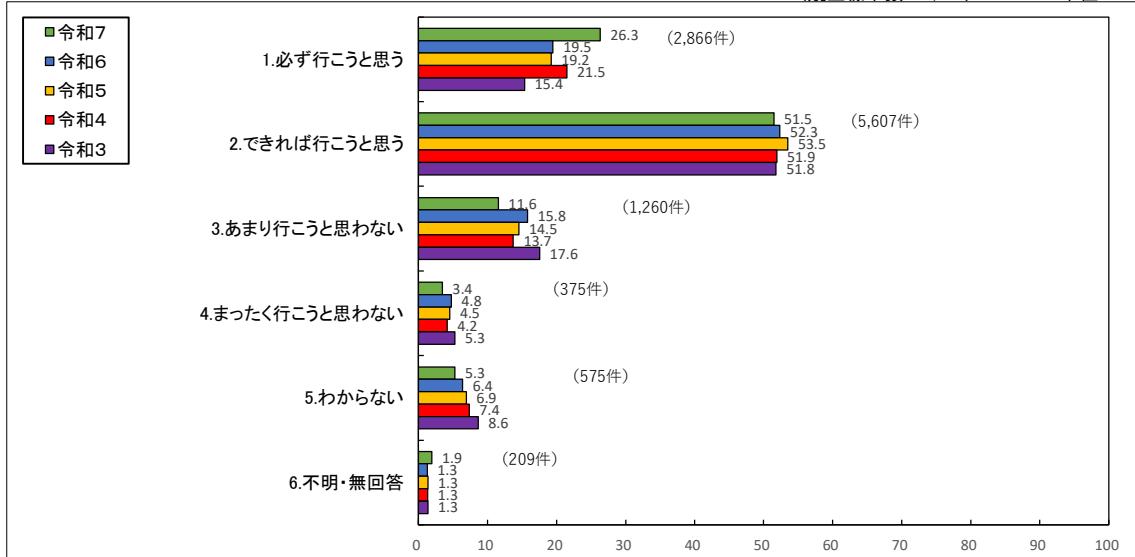
問2で選挙権年齢が満18歳以上に引き下げられてよかったですとは思わないと回答した理由を問う質問です。

「若者は政治にあまり関心がないと思うから」(37.4%)が最も多く、次いで「満18歳では責任を持って投票できないと思うから」(30.8%)、「あまり選挙の結果には影響がないと思うから」(11.3%)、「高校生は勉強や部活動で忙しいと思うから」(10.6%)の順となりました。

令和6年と比較すると、「若者は政治にあまり関心がないと思うから」が1.8ポイント、「満18歳では責任を持って投票できないと思うから」が2.2ポイント増加し、「あまり選挙の結果には影響がないと思うから」が2.3ポイント、「高校生は勉強や部活動で忙しいと思うから」が1.6ポイント減少しています。

問4.あなたは、選挙権があれば投票に行こうと思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



#### ○問4

今もし選挙権があれば投票に行こうと思うかどうかについて質問したところ、「できれば行こうと思う」(51.5%)が最も多く、次いで「必ず行こうと思う」(26.3%)、「あまり行こうと思わない」(11.6%)、「わからない」(5.3%)、「まったく行こうと思わない」(3.4%)の順となりました。

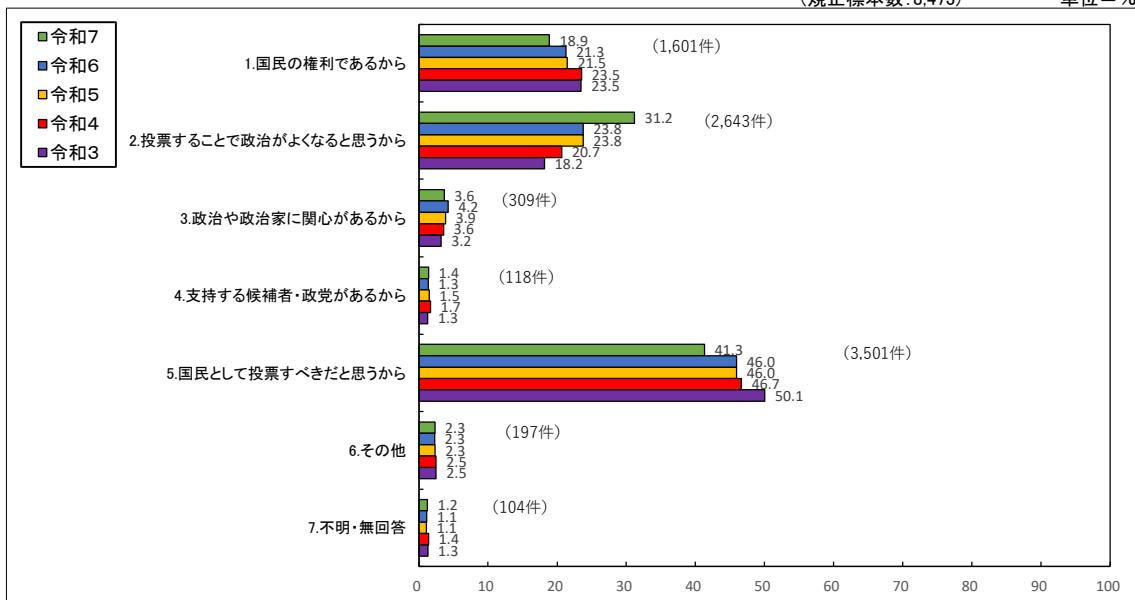
また、「必ず行こうと思う」と「できれば行こうと思う」を合わせると77.8%、「あまり行こうと思わない」と「まったく行こうと思わない」を合わせると15.0%となりました。

令和6年と比較すると、「必ず行こうと思う」と「できれば行こうと思う」を合わせたもので6.0ポイント増加(令和6年:71.8%)し、「あまり行こうと思わない」と「まったく行こうと思わない」を合わせたもので5.6ポイント減少(令和6年:20.6%)しています。「わからない」は1.1ポイント減少しています。

問5(1).問4で1または2と答えた方に質問します。なぜ、投票に行こうと思ったのですか。

あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:8,473) 単位=%



#### ○問5(1)

問4で今もし選挙権があれば投票に「必ず行こうと思う」または「できれば行こうと思う」と回答した理由を問う質問です。

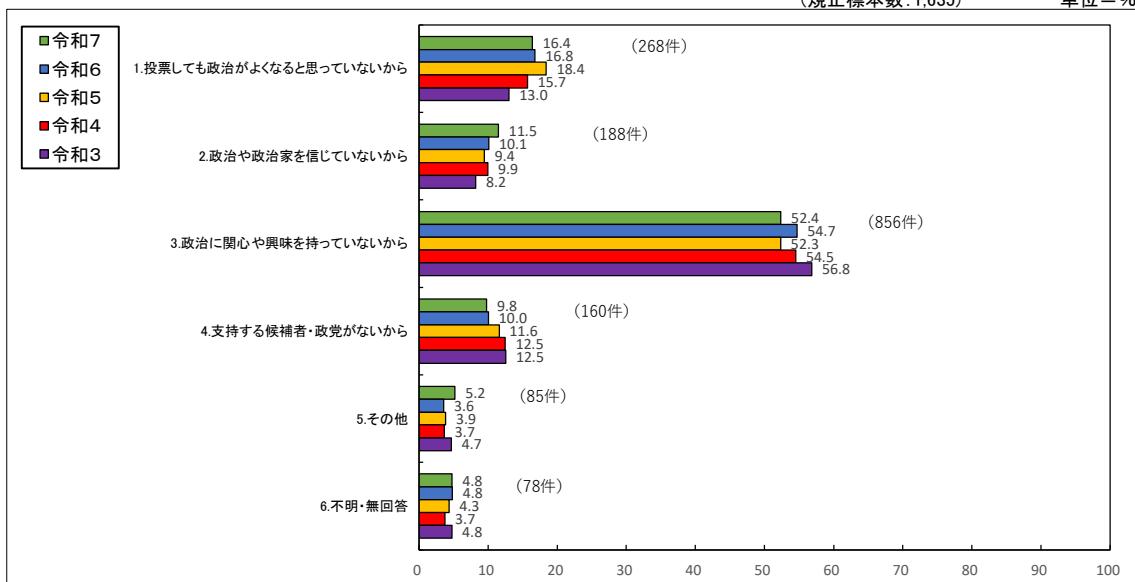
「国民として投票すべきだと思うから」(41.3%)が最も多く、次いで「投票することで政治がよくなると思うから」(31.2%)、「国民の権利であるから」(18.9%)、「政治や政治家に関心があるから」(3.6%)、「支持する候補者・政党があるから」(1.4%)の順となりました。

令和6年と比較すると、「投票することで政治がよくなると思うから」が7.4ポイント、「支持する候補者・政党があるから」が0.1ポイント増加し、「国民の権利であるから」が2.4ポイント、「政治や政治家に関心があるから」が0.6ポイント、「国民として投票すべきだと思うから」が4.7ポイント減少しています。

問5(2).問4で3または4と答えた方に質問します。なぜ、投票に行こうと思わないのですか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:1,635)

単位=%



#### ○問5(2)

問4で今もし選挙権があれば投票に「あまり行こうと思わない」または「まったく行こうと思わない」と回答した理由を問う質問です。

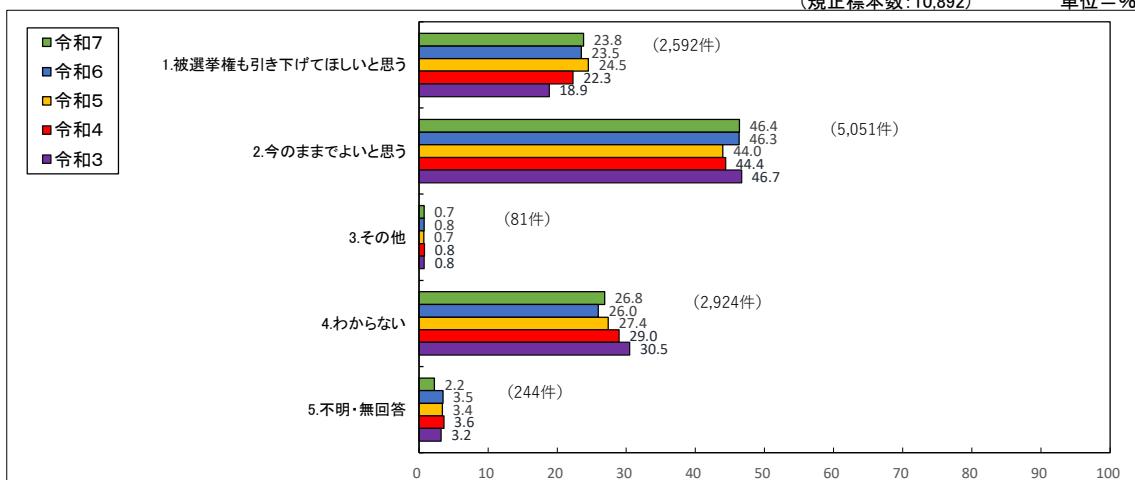
「政治に関心や興味を持っていないから」(52.4%)が最も多く、次いで「投票しても政治がよくなると思っていないから」(16.4%)、「政治や政治家を信じていないから」(11.5%)、「支持する候補者・政党がないから」(9.8%)の順となりました。

令和6年と比較すると、「政治や政治家を信じていないから」が1.4ポイント増加し、「投票しても政治がよくなると思っていないから」が0.4ポイント、「政治に関心や興味をもっていないから」が2.3ポイント、「支持する候補者・政党がないから」が0.2ポイント減少しています。

#### 問6.「被選挙権」の年齢を引き下げるについて、どのように思いますか。

あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(被選挙権とは、議員や知事、市町長など公職に就くことのできる権利で、公職の種類により満25歳以上または満30歳以上となっています。)(規正標本数:10,892) 単位=%



#### ○問6

「被選挙権」の年齢を引き下げるについて質問しました。

「今までよいと思う」(46.4%)が最も多く、次いで「わからない」(26.8%)、「被選挙権も引き下げてほしいと思う」(23.8%)と続いています。

令和6年と比較すると、「今までよいと思う」が0.1ポイント、「被選挙権も引き下げてほしいと思う」が0.3ポイント、「わからない」が0.8ポイント増加しています。

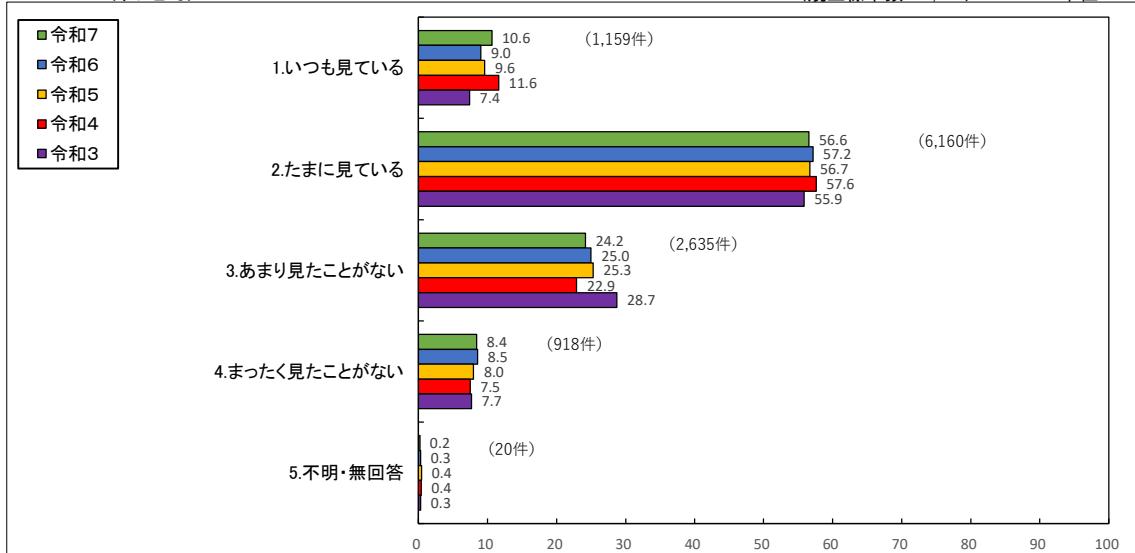
問7.あなたは、選挙が行われているときに、それに関する報道をテレビや新聞で見たことがありますか。

それぞれに当てはまるものを1つ答えてください。

<テレビで>

(規正標本数:10,892)

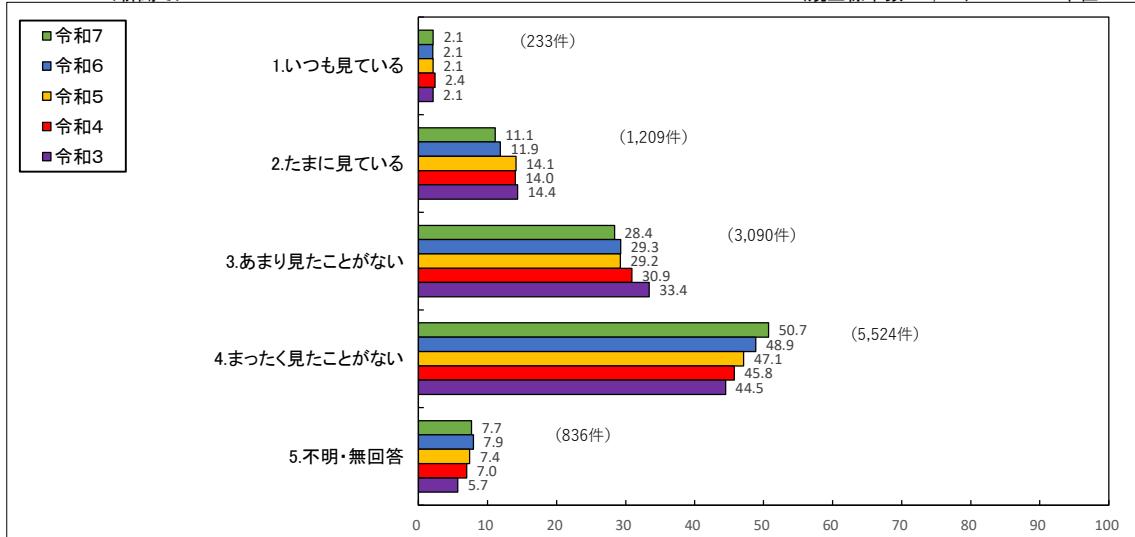
単位=%



<新聞で>

(規正標本数:10,892)

単位=%



#### ○問7

選挙に関する報道をどのメディアで、またどれだけ見ているかを聞く質問です。

<テレビ>

「たまに見ている」(56.6%)が最も多く、次いで「あまり見たことがない」(24.2%)、「いつも見ている」(10.6%)、「まったく見たことがない」(8.4%)の順となりました。また、「いつも見ている」と「たまに見ている」を合わせると67.2%、「あまり見たことがない」と「まったく見たことがない」を合わせると32.6%となりました。

「いつも見ている」と「たまに見ている」を合わせた数値は、令和6年(66.2%)と比較すると1.0ポイント増加しています。

<新聞>

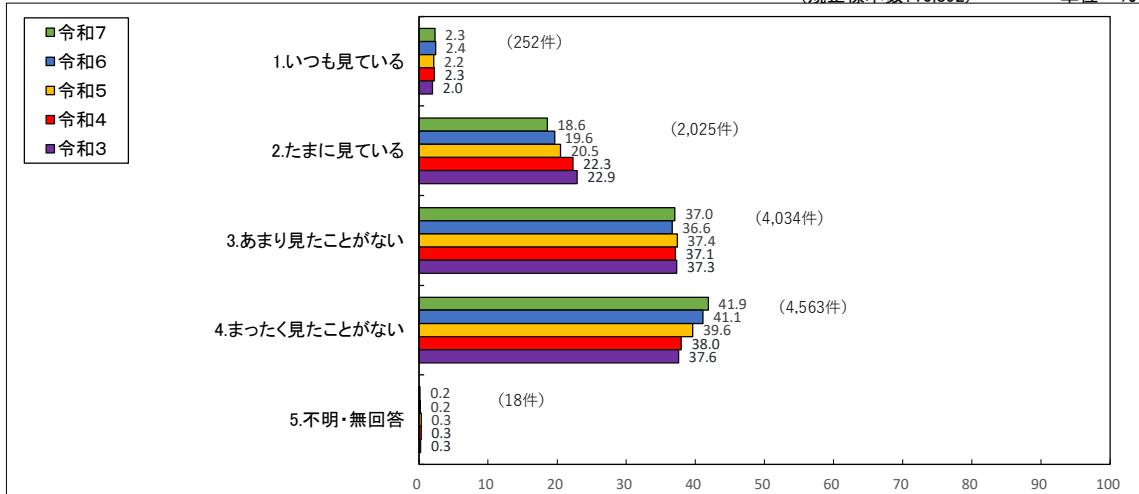
「まったく見たことがない」(50.7%)が最も多く、次いで「あまり見たことがない」(28.4%)、「たまに見ている」(11.1%)、「いつも見ている」(2.1%)の順となりました。また、「いつも見ている」と「たまに見ている」を合わせると13.2%、「あまり見たことがない」と「まったく見たことがない」を合わせると79.1%となりました。

「いつも見ている」と「たまに見ている」を合わせた数値は、令和6年(14.0%)と比較すると0.8ポイント減少しています。

メディア別に比較すると、テレビによる映像メディアの方が新聞による活字メディアよりも、選挙に関する報道への接触度は、はるかに高くなっています。

問8.あなたは、政治家が出演している「日曜討論」「ビートたけしのTVタックル」「朝まで生テレビ！」などのテレビ討論番組を見たことがありますか。  
当てはまるものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



#### ○問8

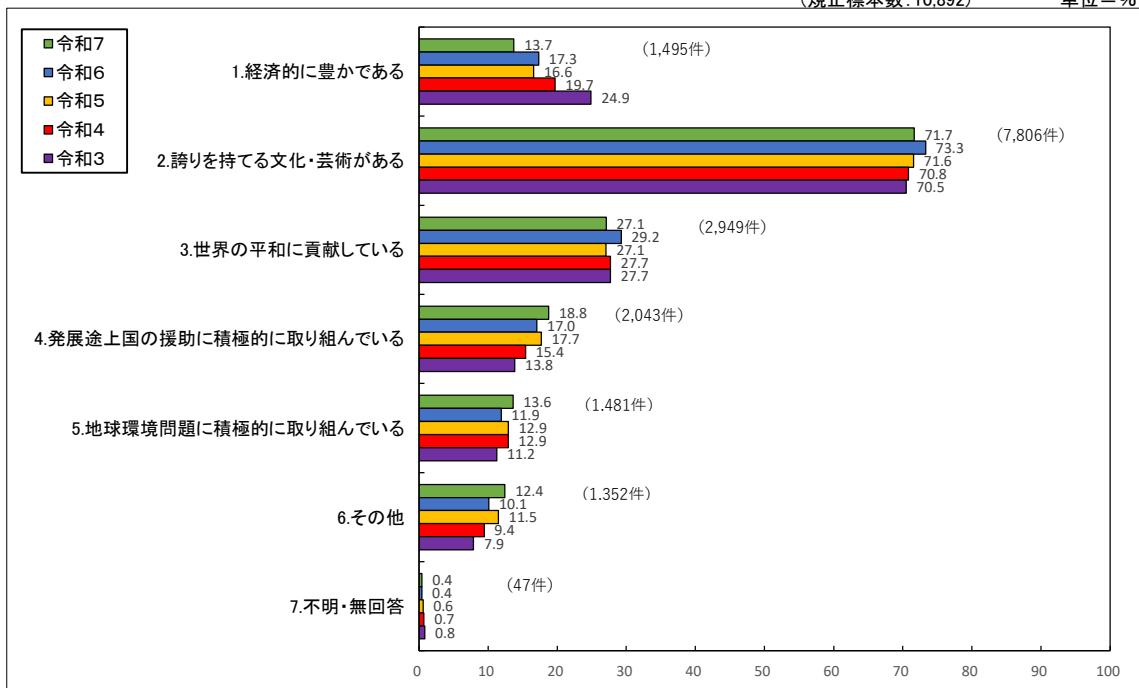
政治に関するテレビ番組をどれだけ見ているかを聞く質問です。個々の番組の関心度を調べるものではなく、政治に対する関心度を間接的に調べることを目的としています。

「いつも見ている」と「たまに見ている」の回答を合わせると20.9%、「あまり見たことがない」と「まったく見たことがない」を合わせると78.9%となり、政治家が出演しているテレビ討論番組への関心はあまり高くないという結果となっています。

令和6年と比較すると、「いつも見ている」と「たまに見ている」を合わせたもので1.1ポイント減少(令和6年:22.0%)し、「あまり見たことがない」と「まったく見たことがない」を合わせたもので1.2ポイント増加(令和6年:77.7%)しています。

問9.あなたは、今の日本についてどう思いますか。あなたの考えに近いものを2つ以内で答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



#### ○問9

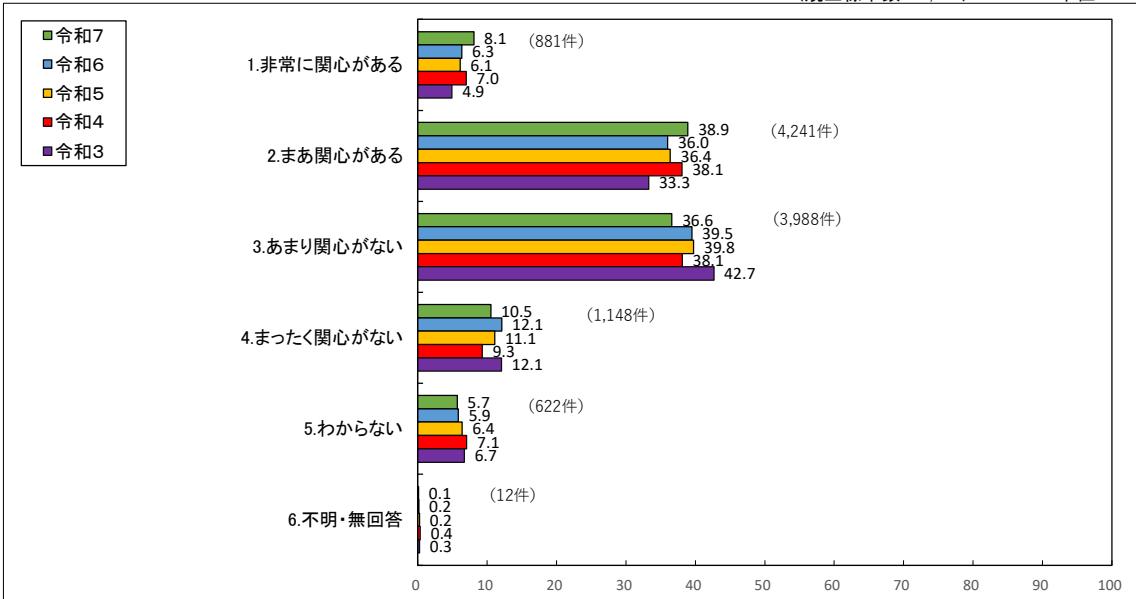
今の日本に関して高校生がどのように考えているかを質問しました。

「誇りを持てる文化・芸術がある」(71.7%)が最も多く、次いで「世界の平和に貢献している」(27.1%)、「発展途上国の援助に積極的に取り組んでいる」(18.8%)、「経済的に豊かである」(13.7%)、「地球環境問題に積極的に取り組んでいる」(13.6%)と続いています。

令和6年と比較すると、「発展途上国の援助に積極的に取り組んでいる」が1.8ポイント、「地球環境問題に積極的に取り組んでいる」が1.7ポイント増加し、「経済的に豊かである」が3.6ポイント、「誇りを持てる文化・芸術がある」が1.6ポイント、「世界の平和に貢献している」が2.1ポイント減少しています。

問10.あなたは、今の日本の政治にどのくらい関心がありますか。あなたの考えに近いものを1つ答えてください。  
(規正標本数:10,892)

単位=%



○問10

今の日本の政治に対する関心度について質問しました。

「まあ関心がある」(38.9%)が最も多く、次いで「あまり関心がない」(36.6%)、「まったく関心がない」(10.5%)、「非常に関心がある」(8.1%)、「わからない」(5.7%)の順となっています。

「非常に関心がある」と「まあ関心がある」を合わせると47.0%、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」を合わせると47.1%となりました。

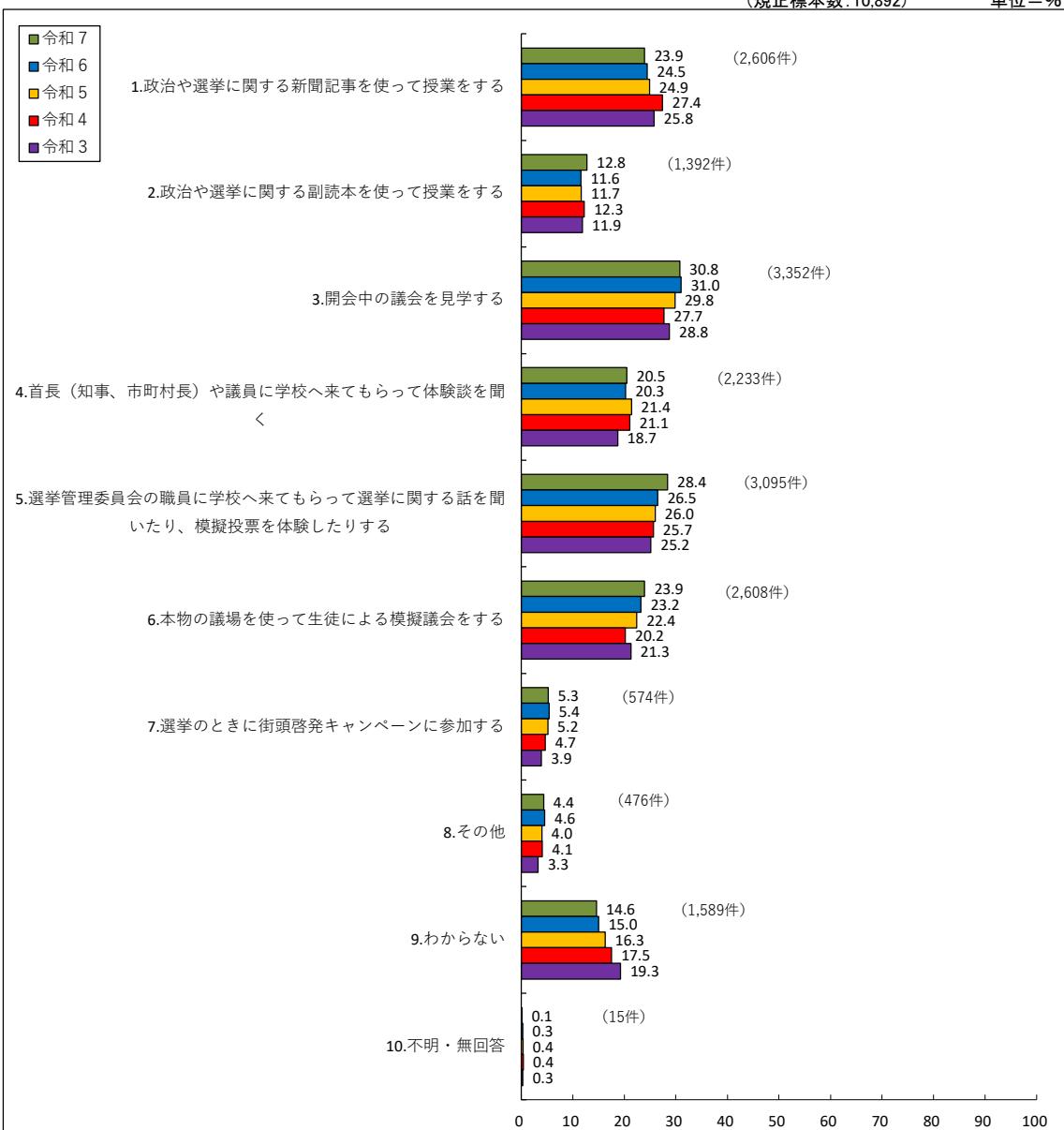
令和6年と比較すると、「非常に関心がある」と「まあ関心がある」を合わせたもので4.7ポイント増加(令和6年:42.3%)し、「あまり関心がない」と「まったく関心がない」を合わせたもので4.5ポイント減少(令和6年:51.6%)しています。

問11.高校生が政治や選挙に关心を持つためには、何をすればよいと思いますか。

あなたの考えに近いものを2つ以内で答えてください。

(規正標本数:10,892)

単位=%



○問11

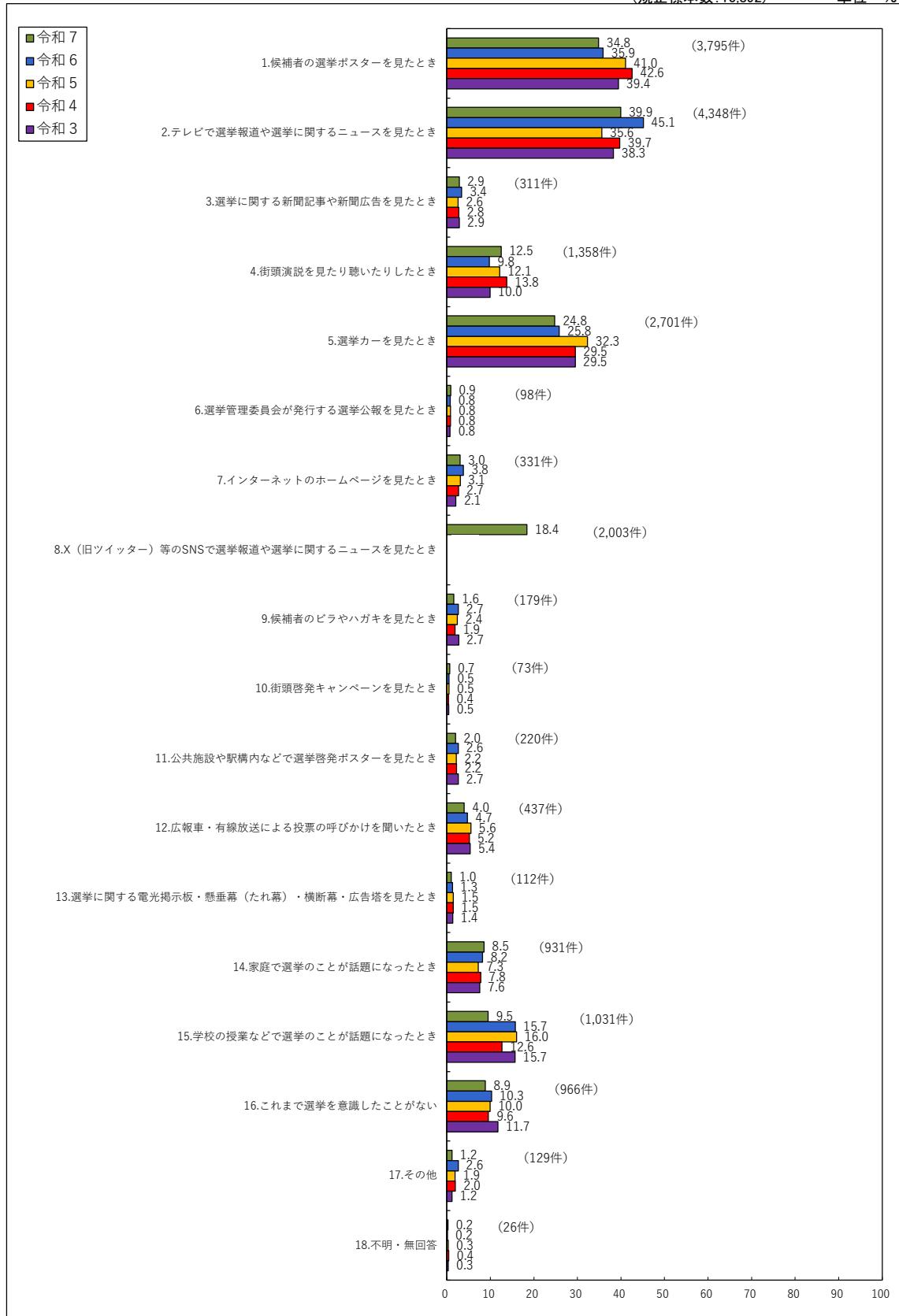
高校生が政治や選挙に关心を持つためには何をすればよいと思うかについて質問しました。

「開会中の議会を見学する」(30.8%)が最も多く、次いで「選挙管理委員会の職員に学校へ来てもらって選挙に関する話を聞いたり、模擬投票を体験したりする」(28.4%)、「政治や選挙に関する新聞記事を使って授業をする」(23.9%)、「本物の議場を使って生徒による模擬議会をする」(23.9%)、「首長(知事、市町村長)や議員に学校へ来てもらって体験談を聞く」(20.5%)、「政治や選挙に関する副読本を使って授業をする」(12.8%)、「選挙のときに街頭啓発キャンペーンに参加する」(5.3%)と続いています。

問12(1).あなたは、これまで特にどういうときに選挙を意識しましたか。当てはまるものを2つ以内で答えてください。

(規正標本数:10,892)

単位=%



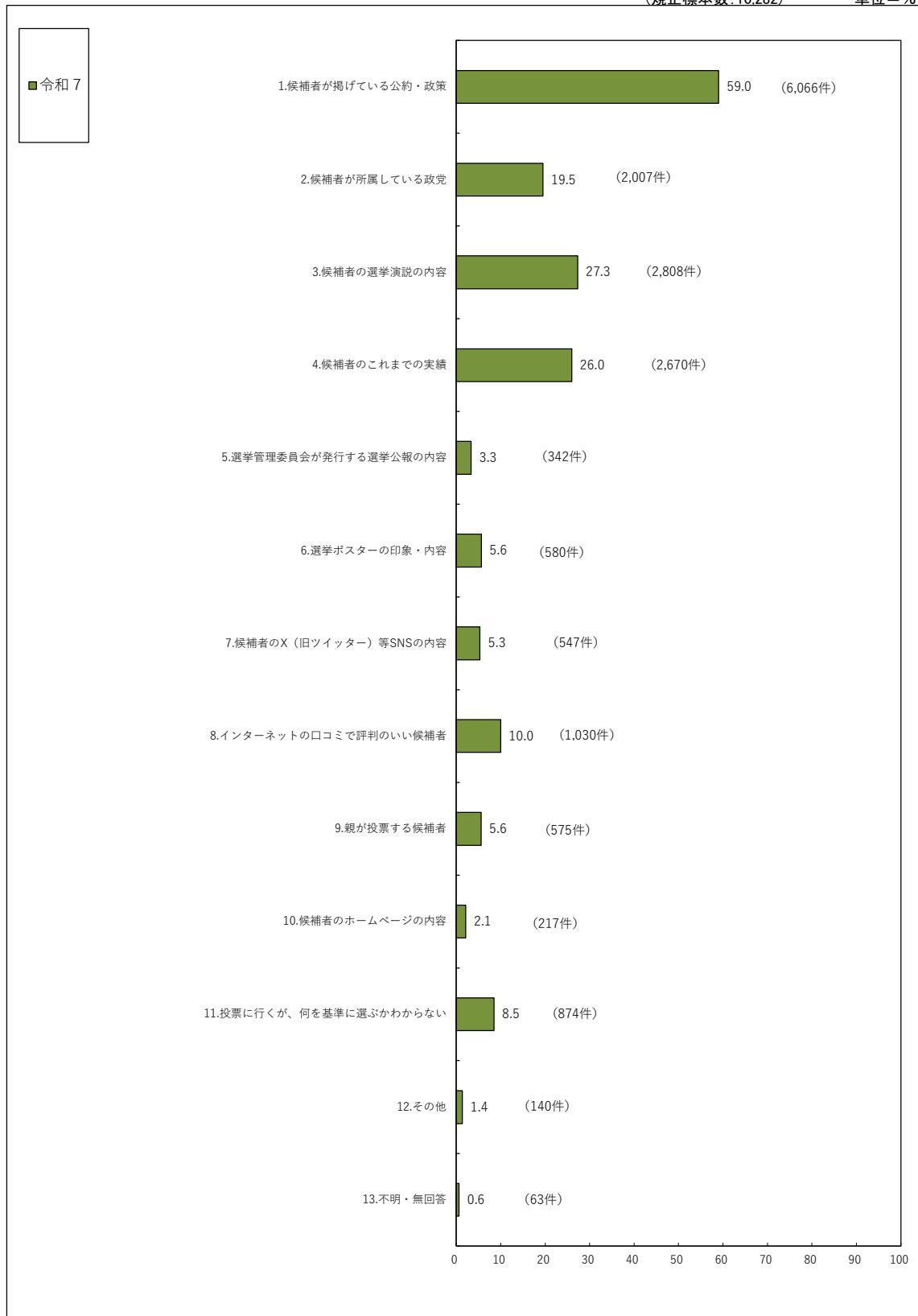
○問12(1)

これまでに特にどういうときに選挙を意識したかを質問したところ、「テレビで選挙報道や選挙に関するニュースを見たとき」(39.9%)が最も多く、次いで「候補者の選挙ポスターを見たとき」(34.8%)、「選挙カーを見たとき」(24.8%)、「X(旧ツイッター)等のSNSで選挙報道や選挙に関するニュースを見たとき」(18.4%)、「街頭演説を見たり聴いたりしたとき」(12.5%)の順となっています。

※「8. X(旧ツイッター)等SNSで選挙報道や選挙に関するニュースを見たとき」は令和7年度から追加しました。

問12(2)あなたは投票する場合、何を基準に投票先を選ぼうと思いますか。当てはまるものを2つ以内で答えてください。  
(規正標本数:10,282)

単位=%

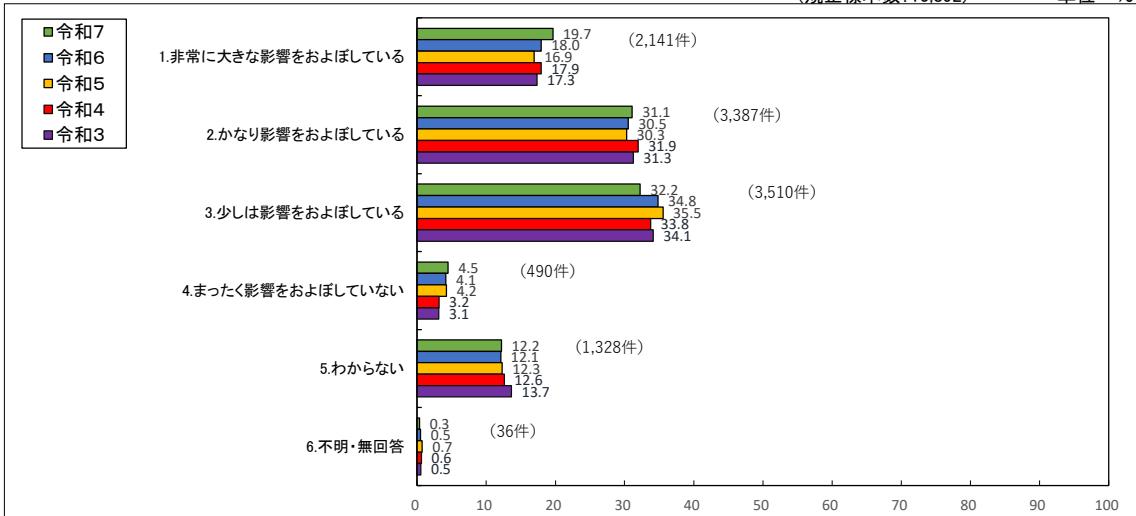


○問12(2)

投票する場合、何を基準に投票先を選ぶのかを質問したところ、「候補者が掲げている公約・政策」(59.0%)が最も多く、次いで「候補者の選挙演説の内容」(27.3%)、「候補者のこれまでの実績」(26.0%)、「候補者が所属している政党」(19.5%)、「インターネットの口コミで評判のいい候補者」(10.0%)の順となっています。

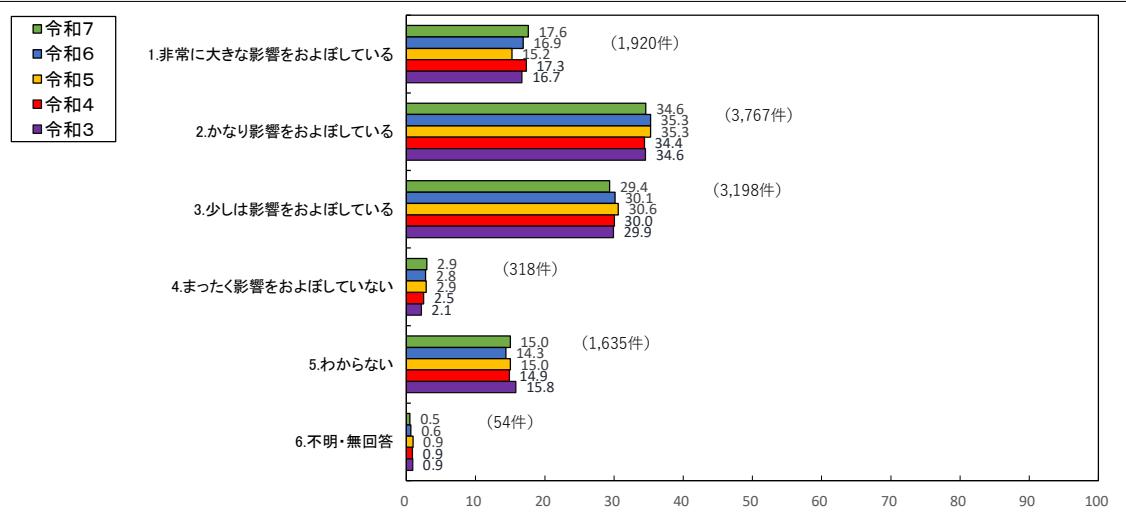
問13(1).国会議員選挙のときに、国民が投票することは、国の政治にどの程度の影響をおよぼしていると思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



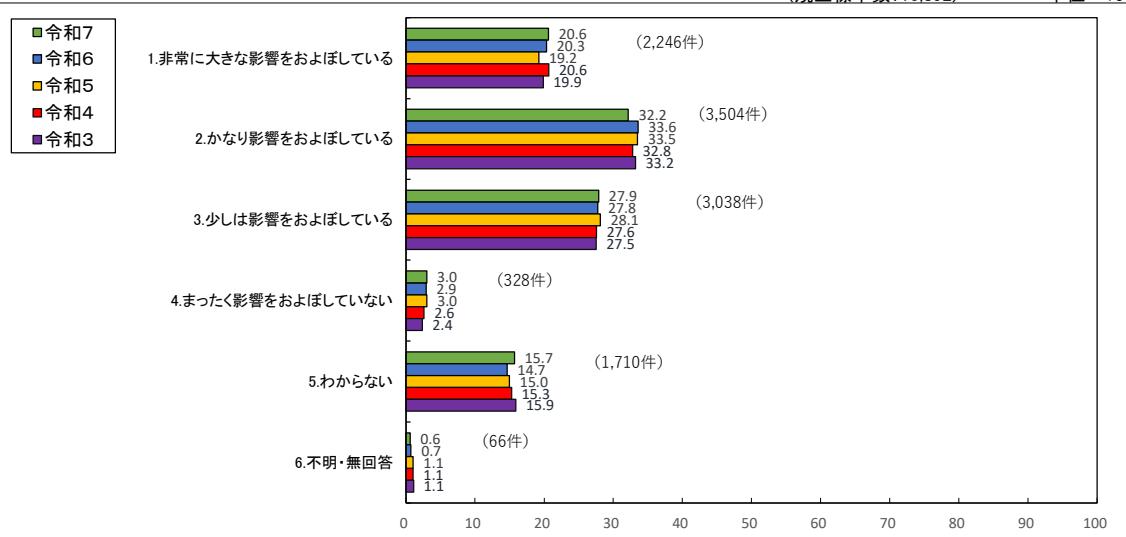
問13(2).県知事・県議会議員選挙のときに、県民が投票することは、県の行政にどの程度の影響をおよぼしていると思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



問13(3).市町長・市町議会議員選挙のときに、住民が投票することは、市町の行政にどの程度の影響をおよぼしていると思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



#### ○問13(1)、(2)、(3)

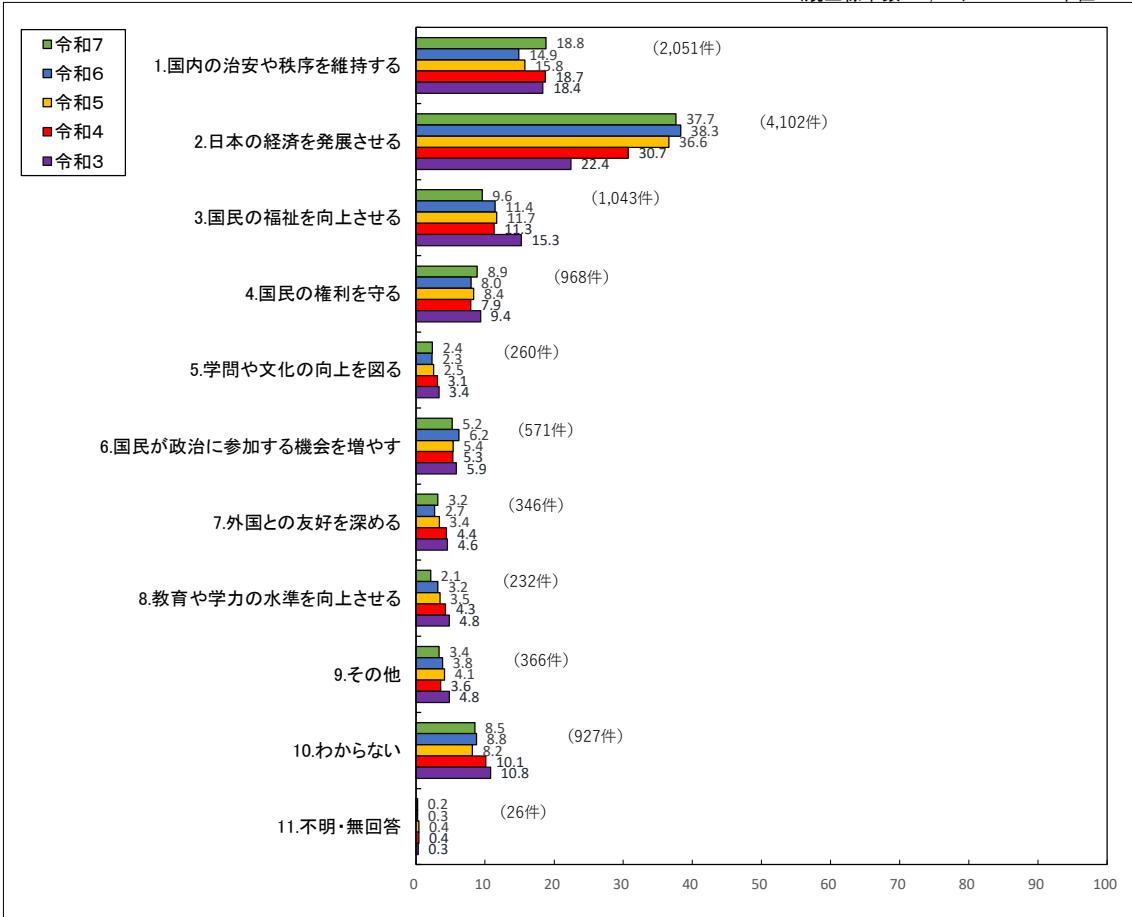
国会議員選挙・県知事・県議会議員選挙および市町長・市町議会議員選挙のときに投票することが、国、県、市町それぞれの政治・行政におよぼす影響度について質問しました。

「わからない」の回答を除くと、国の選挙では「少しあは影響をおよぼしている」が最も多く、次いで「かなり影響をおよぼしている」、「非常に大きな影響をおよぼしている」、「まったく影響をおよぼしていない」の順となりました。県および市町の選挙では「かなり影響をおよぼしている」が最も多く、次いで「少しあは影響をおよぼしている」、「非常に大きな影響をおよぼしている」、「まったく影響をおよぼしていない」の順となりました。

また、「非常に大きな影響をおよぼしている」と「かなり影響をおよぼしている」を合わせると、国で50.8%、県で52.2%、市町で52.8%となり、令和6年と同様に市町、県、国の順に高くなっています。(令和6年:国48.5%、県52.2%、市町53.9%)

問14.今、日本の政治が、取り組まなければならないいちばん重要なことがらは、何でしょうか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



#### ○問14

今、日本の政治が取り組むべき課題について質問しました。

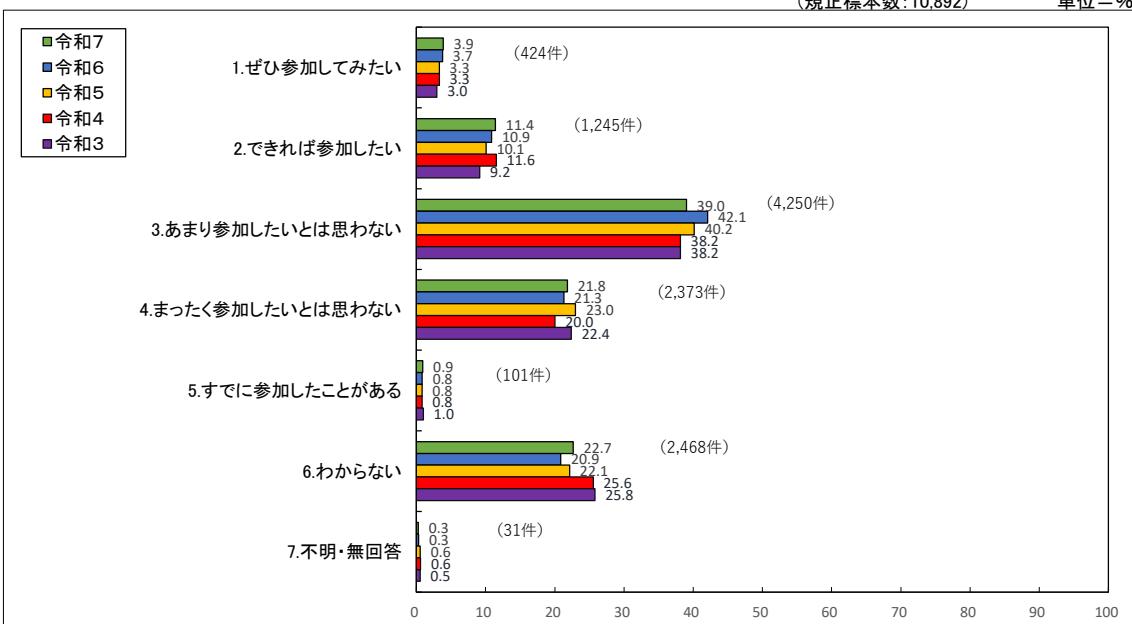
「日本の経済を発展させる」(37.7%)が最も多く、次いで「国内の治安や秩序を維持する」(18.8%)、「国民の福祉を向上させる」(9.6%)と続いています。

令和6年と比較すると、「国内の治安や秩序を維持する」が3.9ポイント、「国民の権利を守る」が0.9ポイント増加し、「国民の福祉を向上させる」が1.8ポイント、「教育や学力の水準を向上させる」が1.1ポイント減少しています。

#### 問15あなたは、選挙のとき街頭啓発キャンペーンに参加したいと思いますか。

あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



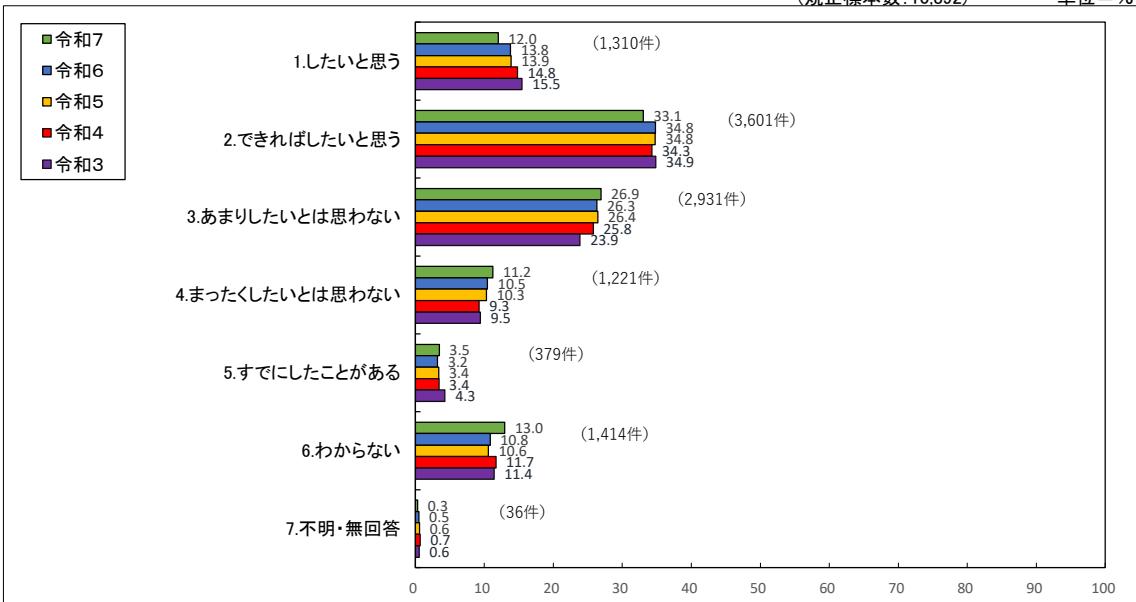
#### ○問15

街頭啓発キャンペーンへの参加について質問したところ、「あまり参加したいとは思わない」(39.0%)が最も多く、次いで「まったく参加したいとは思わない」(21.8%)、「わからない」(22.7%)、「できれば参加したい」(11.4%)、「ぜひ参加してみたい」(3.9%)の順となりました。

また、「ぜひ参加してみたい」と「できれば参加したい」を合わせると15.3%、「あまり参加したいとは思わない」と「まったく参加したいとは思わない」を合わせると60.8%となりました。

問16.あなたは、機会があればボランティア活動(選挙に関係しない活動でも)をしたいと思いますか。  
あなたの考えに近いものを1つ答えてください。

(規正標本数:10,892) 単位=%



○問16

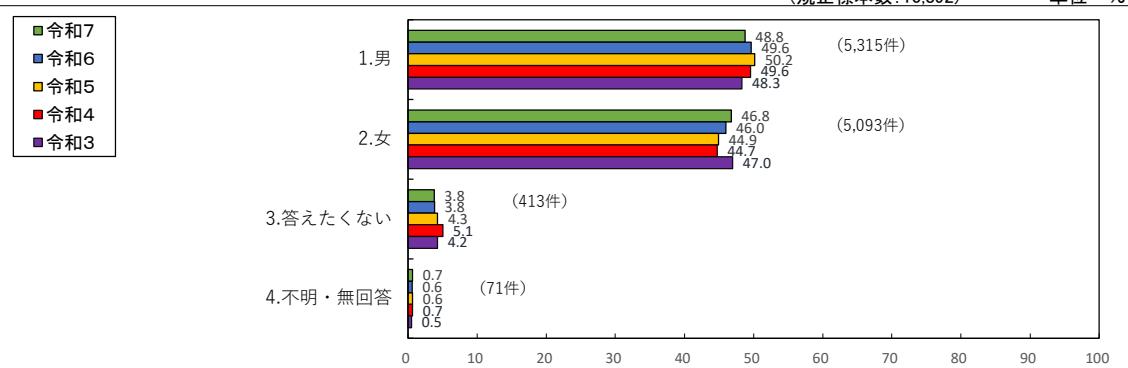
ボランティア活動への参加意識について質問をしたところ、「できればしたいと思う」(33.1%)が最も多く、次いで「あまりしたいとは思わない」(26.9%)、「わからない」(13.0%)、「したいと思う」(12.0%)、「まったくしたいとは思わない」(11.2%)、「すでにしたことがある」(3.5%)の順となりました。

「すでにしたことがある」と「したいと思う」、「できればしたいと思う」を合わせると48.6%となり、「あまりしたいとは思わない」と「まったくしたいとは思わない」を合わせると38.1%となりました。

令和6年と比較すると、「あまりしたいとは思わない」が0.6ポイント、「まったくしたいとは思わない」が0.7ポイント、「すでにしたことがある」が0.3ポイント増加し、「したいと思う」が1.8ポイント、「できればしたいと思う」が1.7ポイント減少しています。

問17.あなたの性別は。

(規正標本数:10,892) 単位=%



問18.あなたのお住まいはどこですか。

(規正標本数:10,892) 单位=%

